



- Contents -

1. 運用概況		4.第6期の運用実績		参考情報	
・第6期の決算ハイライト	2	・投資部門の実績	19	・ポートフォリオ物件一覧	33
・本投資法人の成長状況		·第6期投資物件	20	·物件別賃貸事業収支	34
「業績の推移」	3	・ポートフォリオの分散状況	21	・ポートフォリオマップ	35
・本投資法人の成長状況		「資産の分散状況」		・保有物件写真一覧	- 00
「運用状況の推移」	4	・ポートフォリオの分散状況	22		
・第7期(2007年4月期)の業績予想	5	「テナントの分散状況」		(2006年12月20日現在30物件)	36
		・アセットマネジメント部門の実績	23	・ポートフォリオ物件の取得チャネル	37
2.今後の運用方針		・ポートフォリオ収益力の向上	24	・ファンドサマリー	38
・マーケット認識	7	・リニューアル工事による		·投資口価格·時価総額の推移	
・今後の成長戦略	8	物件競争力の強化	25	(2003/12/4 ~ 2006/12/19)	39
「REITの成長サイクルの維持・継続」		·期末算定価格(鑑定評価額)	26		
・今後の成長戦略		・期中の契約異動	27	・資産運用会社の概要	40
「REITの成長サイクルの維持・継続」	9	・財務部門の実績	28		
		・投資口の追加発行の概要			
3.第6期決算の詳細		と発行体格付けの状況	29		
·損益計算書	11	・第6期末時点の財務状況	30		
·貸借対照表	12	・決算後の財務状況	31		
・金銭の分配に係る計算書	13				
·財務指標	14				
・キャッシュ・フロー計算書	15				
・有利子負債の状況	16				
・投資主の状況	17				





第6期の決算ハイライト

当期の業績(運用日数184日)

	当期実績	前期比	
営業収益	10,739百万円	+ 929百万円	+ 9.5%
営業利益	5,182百万円	+ 624百万円	+ 13.7%
当期純利益	4,229百万円	+ 633百万円	+ 17.6%
1口当たり分配金	15,905 円/口	+ 267 円/口	+ 1.7%

業績予想(06/6/22)	業績予想	tt
10,590百万円	+ 148百万円	+ 1.4%
4,798百万円	+ 384百万円	+ 8.0%
3,837百万円	+ 392百万円	+ 10.2%
14,430 円/口	+ 1,475 円/口	+ 10.2%

= 主要な活動状況 (06年5月1日~06年10月31日)

投資部門

野村不動産グループ からの物件取得

- 札幌ノースプラザ
- (68.2億円)
- セコムメディカルビル (115.0億円)



第6期末 組入資産額 2,591億円 (前期末比 + 183億円)

アセットマネジメント部門

内部成長の促進

- 新規賃料・継続賃料の着実な上昇
- 各種リニューアル工事の実施



前期末保有28物件のNOI利回り 5.9%(第5期) 6.1%(第6期)

財務部門

財務の安定性・資本効率の向上

- 上場後3回目の公募増資(321億円調達)
- 保守的な財務戦略の堅持



LTVの低下(44.7% 36.8%) BPSの向上(557千円 605千円)



本投資法人の成長状況 「業績の推移」











本投資法人の成長状況 「運用状況の推移」

■ 資産規模の推移(取得価格ベース)



着実な資産規模の拡大

野村不動産グループとのコラボレーションの成果

ポートフォリオ分散の促進

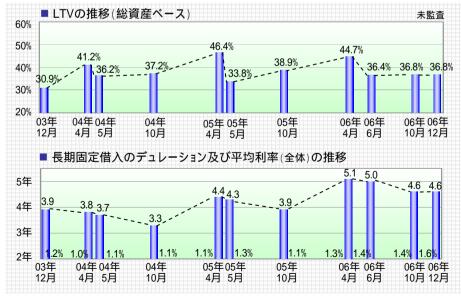
• 新宿野村ビルのシェアは14.9%まで低下

■ ポートフォリオNOI利回りの推移

【ポートフォリオNOI利回りの推移(%)】

	第1期 (04/4)	第2期 (04/10)	第3期 (05/4)	第4期 (05/10)	第5期 (06/4)	第6期 (06/10)
ポートフォリオNOI	7.2	6.2	6.1	6.1	5.9	6.0
【各期末保有物件で	のNOI利回	回りの推移	多(%)】			
第1期末保有 15物件	7.2	6.5	6.7	6.6	6.6	7.1
第2期末保有 18物件		6.2	6.3	6.4	6.3	6.8
第3期末保有 19物件			6.1	6.2	6.1	6.4
第4期末保有 23物件				6.1	6.0	6.2
第5期末保有 28物件					5.9	6.1
第6期末保有 30物件						6.0

■ 有利子負債比率の推移 / 負債の長期固定化







第7期(2007年4月期)の業績予想

	区分	第6期	第7期予想	前期	比
		(百万円)	(百万円)	(百万円)	(%)
	賃貸事業収入	9,531	9,809	278	2.9
	その他賃貸事業収入	1,208	1,104	103	8.6
	賃貸事業収入合計	10,739	10,914	174	1.6
	外注委託費	1,065	1,183	118	11.1
	公租公課	827	839	12	1.5
	水道光熱費	882	822	59	6.8
	保険料	23	22	1	4.3
	修繕費	198	331	132	66.8
	その他費用	150	132	18	12.2
	減価償却費	1,471	1,536	64	4.4
	賃貸事業費用合計	4,619	4,868	248	5.4
	賃貸事業利益	6,119	6,046	73	1.2
	資産運用報酬	781	852	70	9.1
	販売費及び一般管理費	154	163	8	5.7
	営業損益	5,182	5,029	153	3.0
	営業外収益	13	-	13	100.0
	営業外費用	966	906	59	6.2
	営業外損益	952	906	45	4.8
	経常利益	4,230	4,122	107	2.5
税引	前当期純利益	4,230	4,122	107	2.5
法人	、税・住民税及び事業税	1	1	0	5.5
法人	、税等調整額	0	0	0	0.0
	当期純利益	4,229	4,121	107	2.5
前期]繰越利益	0	0	-	-
当期	未処分利益	4,229	4,121	-	-

期末時点発行済投資口数(口)	265,903□	265,903□	0□	0.0
一口当たり分配金(円)	15,905円	15,500円	405円	2.5

賃貸事業収入

第7期は、30物件で運用を開始し、新規の物件取得又は保有物件の売却 等がない前提で計算しています。

公租公課

第7期における固定資産税・都市計画税等については、第6期末保有資産 30物件のうち、29物件について期間対応する額を費用化しています。

その他賃貸事業収入 : 月極駐車場収入、受入動光熱費、施設使用料等 : 信託報酬、支払手数料、その他保守管理費等

販売費及び一般管理費:

資産保管手数料、一般事務委託手数料、

会計監査人報酬 等

営業外費用

: 支払利息、投資法人債利息、投資口の追加発行

費用等





マーケット認識

不動産投資マーケット

- オリジネータからの拠出物件が減少、私募ファンドは引き続き物件ホールド傾向
- 取得時キャップレートの低下傾向が継続

スポンサーからの情報提供等、独自の情報ルートの確保が重要に

賃貸オフィスマーケット

- 東京都心部・周辺部では賃料の増額改定件数が増加
- 地方都市でも空室率の低下に伴い、継続賃料の減額改定件数が大幅に減少



ポートフォリオ収益のアップサイド実現の好機

J-REITマーケット

- 40銘柄となり、成長力やリスク管理体制に対する投資家評価が更に厳格化
- 金利上昇リスクへの対応が、重要な評価基準に



更なる二極化の進展(より厳しい銘柄選別)



今後の成長戦略「REITの成長サイクルの維持・継続」

REITの成長サイクル



EPS: 一口当たり利益 BPS: 一口当たり純資産額

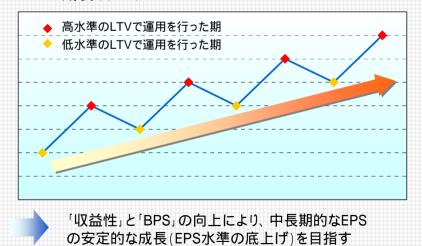
EPSの成長



当期純利益 出資総額 総資産額 EPS = 出資総額 発行済投資口総数 総資産額 収益性 レバレッジ BPS

- ・レバレッジは運用の過程において増減
- · EPSの底上げには「収益性」・「BPS」の向上が必要

• EPSの成長イメージ



NOMURA REAL ESTATE OFFICE FUND



今後の成長戦略「REITの成長サイクルの維持・継続

- EPS(一口当たり利益)の安定的成長
 - 1. 内部成長の促進
 - 賃料収入の増大(NOI利回りの維持・向上) 現在の賃料上昇局面を最大限に活用
 - 2. 優良物件への厳選投資
 - 中長期的に収益の成長が見込まれる物件の取得
 - ポートフォリオの質の向上に資する物件の取得開発案件等への積極的なコミットメント (ポートフォリオ築年数の平準化、内部留保の確保)

- BPS(一口当たり純資産額)の安定的成長
 - 1. 外部成長の促進
 - 増資を伴うファンド規模拡大の継続
 - 2. 投資口価格の維持・向上
 - 投資家の期待分配金利回りの維持 (信用力向上によるNOFのリスクプレミアムの縮小)

徹底したリスク管理体制 透明性の高い情報開示

- 3. 戦略的なオファリングの実施
- 右肩上がりの公募価格による増資(BPSの成長)
- 増資時期を見据えた戦略的な物件取得







損益計算書

				第5期	1	第6期	
			区 分	2005年11月1日~20	006年4月30日	2006年5月1日~20	06年10月31日
				金額(千円)	百分比(%)	金額(千円)	百分比(%)
			賃貸事業収入	8,815,222	89.9	9,531,459	88.7
		賃	賃料収入	7,027,837	71.7	7,620,705	71.0
		負貨	共益費収入	1,787,384	18.2	1,910,754	17.8
		事	その他賃貸事業収入	995,303	10.1	1,208,377	11.3
		業	月極駐車場収入	189,348	1.9	222,897	2.1
		収	付帯収益	734,285	7.5	913,792	8.5
		入	その他賃料収入	69,505	0.7	70,522	0.7
	営		その他雑収入	2,164	0.0	1,165	0.0
	業		賃貸事業収入合計	9,810,526	100.0	10,739,836	100.0
	損		外注委託費	981,358	10.0	1,065,237	9.9
	益	賃	公租公課	666,061	6.8	827,338	7.7
	血の		水道光熱費	726,301	7.4	882,912	8.2
経常	部	事	保険料	22,318	0.2	23,439	0.2
常	마	業	修繕費	302,896	3.1	198,792	1.9
損			その他費用	159,138	1.6	150,382	1.4
益		用	減価償却費	1,399,417	14.3	1,471,825	13.7
の			賃貸事業費用合計	4,257,491	43.4	4,619,929	43.0
			賃貸事業利益	5,553,034	56.6	6,119,907	57.0
部			<u> </u>	851,350	8.7	781,981	7.3
		販	売費及び一般管理費	142,982	1.5	154,975	1.4
			営業利益	4,558,701	46.5	5,182,950	48.3
			業外収益	9,789	0.1	13,813	0.1
	営	営	業外費用	971,391	9.9	966,442	9.0
	業		支払利息	482,883	4.9	510,507	4.8
	外		投資法人債利息	244,722	2.5	270,423	2.5
	損		投資法人債発行費償却	38,429	0.4	38,429	0.4
	益		融資関連費用	101,660	1.0	68,116	0.6
	の		新投資口交付費	-	-	63,588	0.6
	部		その他営業外費用	103,696	1.1	15,378	0.1
			営業外損益	961,602	9.8		8.9
			経常利益	3,597,098		4,230,321	39.4
			期純利益	3,597,098	36.7	4,230,321	39.4
			民税及び事業税	926	0.0	1,057	0.0
法	人税	等	調整額 	4	0.0	6	0.0
			当期純利益	3,596,167	36.7	4,229,270	39.4
			利益	126	0.0	23	0.0
当	期未	処分	分利益	3,596,294	36.7	4,229,293	39.4

賃貸事業収入

第6期は、28物件で運用を開始し、期中に、札幌ノースプラザ及びセコムメディカルビルの計2物件を取得し、期末時点で30物件となりました。

稼働率は、第5期末(06/4末)時点で98.4%、第6期末(06/10末)時点で98.2% (0.2ポイント)となりました。

公租公課

第6期における固定資産税・都市計画税等は、第6期末保有資産30物件のうち 27物件について期間対応する額を費用化しています。

修繕費

修繕費198百万円の他、資本的支出が588百万円ありました。 (資本的支出588百万円の内、183百万円は初期リザーブ資金)

賃貸事業利益6,119百万円(前期比 + 566百万円)

第6期における2物件の追加投資 + 245百万円 28物件の賃貸事業利益増 + 321百万円

付帯収益 : 受入動光熱費、施設使用料、看板使用料等

その他賃料収入 : 時間貸駐車場使用料 等

その他雑収入 : 受入地代等

その他費用 : 信託報酬、支払手数料、その他保守管理費 等 販売費及び一般管理費 : 資産保管・一般事務委託手数料、会計監査人報酬 等

その他営業外費用 : 原状回復工事等





貸借対照表

| 資産の部

					第5期	胡	第6	期
				区 分	2006年4月3	0日現在	2006年10月3	31日現在
					金 額(千円)	百分比(%)	金 額(千円)	百分比(%)
	流重	加資産			26,092,423	9.7%	28,237,092	9.8%
		現金	及び列	金	8,074,521	3.0%	11,190,780	3.9%
				なび信託預金	17,512,598	6.5%	16,678,494	5.8%
		その	也の流	計動資産	505,302	0.2%	367,818	0.1%
	固定資産		242,304,198	90.2%	259,699,550	90.2%		
		有形	固定資	 	241,901,061	90.1%	259,449,826	90.1%
			不動	産	3,741,462	1.4%	15,253,597	5.3%
資				建物	1,134,195	0.4%	4,252,633	1.5%
				土地	2,607,266	1.0%	11,000,964	3.8%
産			信託	不動産	238,152,308	88.7%	244,190,524	84.8%
Æ				建物	69,056,085	25.7%	70,325,629	24.4%
				土地	169,096,222	63.0%	173,864,895	60.4%
の			その	他の有形固定資産	7,290	0.0%	5,704	0.0%
				その他の有形固定資産	7,290	0.0%	5,704	0.0%
部		無形	固定資	資産	2,001	0.0%	2,031	0.0%
ш			信託	その他の無形固定資産	2,001	0.0%	2,031	0.0%
		投資·	その化	め資産	401,136	0.1%	247,692	0.1%
			差入	敷金保証金	211,230	0.1%	211,230	0.1%
			その	他の投資その他の資産	189,906	0.1%	36,462	0.0%
	繰到	正資産			162,436	0.1%	124,007	0.0%
		投資	法人信	養発行費	162,436	0.1%	124,007	0.0%
			Ì	資産の部合計	268,559,058	100.0%	288,060,650	100.0%

■ 負債及び出資の部

			第5期	胡	第6	玥	
区 分			2006年4月3	0日現在	2006年10月31日現在		
			金 額(千円)	百分比(%)	金額(千円) 百分比(%)		
	流重	動負債	35,067,420	13.1%	23,181,723	8.0%	
		営業未払金	511,875	0.2%	553,399	0.2%	
		短期借入金	16,000,000	6.0%	2,000,000	0.7%	
		1年以内返済予定長期借入金	15,500,000	5.8%	17,500,000	6.1%	
		未払金等	1,350,681	0.5%	1,252,622	0.4%	
負		前受金	1,643,280	0.6%	1,759,142	0.6%	
債		その他の流動負債	61,583	0.0%	116,559	0.0%	
の	固定	定負債	105,285,130	39.2%	103,874,728	36.1%	
部		投資法人債	30,000,000	11.2%	30,000,000	10.4%	
יום		長期借入金	58,500,000	21.8%	56,500,000	19.6%	
		預り敷金保証金	166,548	0.1%	660,327	0.2%	
		信託預り敷金保証金	16,436,835	6.1%	16,705,318	5.8%	
		その他の固定負債	181,746	0.1%	9,082	0.0%	
		負債の部合計	140,352,551	52.3%	127,056,452	44.1%	
純	出資	資総額	124,610,212	46.4%	156,767,193	54.4%	
がし		余金	3,596,294	1.3%	4,229,293	1.5%	
資 産	繰到	近ヘッジ損益	-	-	7,710	0.0%	
産		純資産の部合計	128,206,507	47.7%	161,004,197	55.9%	
		負債及び純資産の部合計	268,559,058	100.0%	288,060,650	100.0%	

現金及び預金	(単位:百万円)
投資法人名義預金	11,190
預り敷金相当額	2,396
修繕積立金相当額	3,718
その他	5,075
<u>信託銀行名義預金</u> 預り敷金相当額	16,678
預り敷金相当額	10,277
修繕積立金相当額	327
その他	6,072

月//日尼貝庄			(=	-I巫·ロ/JIJ/
	取得価額	償却累計(うち	当期償却費)	期末簿価
不動産	266,182	6,738	(1,471)	259,444
信託建物等	77,016	6,690	(1,434)	70,325
信託土地	173,864			173,864
建物等	4,300	48	(37)	4,252
土地	15,301	-		15,301

借入金		
有利子負債残高(百万円	3)	106,000
	短期借入金+長期借入金+投資法人債	
<u>総資産有利子負債比率</u>	総資産	36.8%
	長期借入金+投資法人債	
長期有利子負債比率	<u>長期借入金+投資法人債</u> 長期借入金+短期借入金+投資法人債」	81.6

NOMURA REAL ESTATE OFFICE FUND





金銭の分配に係る計算書

■ 分配金の計算書

項目		第5期 2005年11月1日~ 2006年4月30日	第6期 2006年5月1日~ 2006年10月31日
当期未処分利益	(千円)	3,596,294	4,229,293
分配金の額	(千円)	3,596,270	4,229,187
1口当たり分配金	(円)	15,638	15,905
次期繰越利益	(千円)	23	106

• 分配金の額

第6期は、期末時点の発行済投資口総数265,903口に対し当期未処分利益の ほぼ全額を配分することとした結果、1口当たりの分配金は15,905円となりました。

■業績予想との比較

項目		予想値 2006年6月22日 公表値	決算値 第6期実績値	差異	差異(%)
営業収益	(百万円)	10,590	10,739	148	1.4
経常利益	(百万円)	3,838	4,230	392	10.2
当期純利益	(百万円)	3,837	4,229	392	10.2
1口当たり分配金	(円)	14,430	15,905	1,475	10.2

• 実績と業績予想との差異

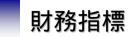
• 営業収益

セコムメディカルビル取得による収益増 (84百万円) 29物件の収益寄与 (64百万円増)

• 経常利益

公租公課の減少及びその他の賃貸事業費用の 削減による費用減 (235百万円)





■ 第1期~第6期の比較

財務指標		第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期
総資産経常利益率(ROA)	(%)	1.1	1.6	1.4	1.5	1.4	1.5
(年換算)	(%)	2.8	3.1	2.8	3.1	2.9	3.0
純資産当期純利益率(ROE)	(%)	2.1	2.8	2.8	2.7	2.8	2.7
(年換算)	(%)	5.2	5.6	5.7	5.4	5.7	5.4
期末自己資本比率	(%)	49.5	54.6	45.6	53.6	47.7	55.9
期末総資産有利子負債比率(LTV)	(%)	41.2	37.2	46.4	38.9	44.7	36.8
期末物件価格有利子負債比率(LTV)	(%)	48.0	42.6	51.5	42.4	46.0	36.0
デットサービスカバレッジレシオ (DSCR)	(倍)	11.45	11.05	9.95	10.08	7.92	8.35
ネットオペレーティングインカム (NOI)	(百万円)	3,350	4,451	4,970	6,125	6,952	7,591
ファンズフロムオペレーション(FFO)	(百万円)	2,193	3,555	3,719	4,727	5,034	5,739

財務指標内容内訳

ROA = 経常利益/総資産の期間平均残高

(年換算における実質運用日数

: 第1期 148日、第2期 184日、第3期 181日、第4期184日

第5期 181日、第6期184日)

ROE = 当期純利益 / 純資産の期間平均残高

(年換算における実質運用日数

: 第1期 148日、第2期 184日、第3期 181日、第4期184日

第5期 181日、第6期184日)

期末自己資本比率 = 期末純資産額 / 期末総資産額

LTV = 期末有利子負債額/期末総資産額

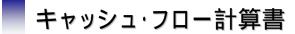
LTV = 期末有利子負債額/期末算定価格合計

DSCR = 支払利息控除前FFO / 支払利息

NOI = 賃貸事業収益 - 賃貸事業費用 + 当期減価償却費

FFO = 当期純利益 + 当期減価償却費 + 投資法人債発行費償却





項目	2005年11月1日~2006年4月30日	2006年5月1日~2006年10月31日
7 H	金額 (千円)	金額 (千円)
.営業活動によるキャッシュ・フロー	ше ни (113)	<u> </u>
税引前当期純利益	3,597,098	4,230,321
減価償却費	1,399,445	1.471.853
長期前払費用償却額	725	1,471,033
投資法人債発行費償却額	38.429	38.429
受取利息	138	2.917
支払利息	727.605	780,930
固定資産除却損	-	175
営業未収入金の増加・減少額	22.812	13,054
未収消費税等の増加・減少額	51.349	50.718
営業未払金の増加・減少額	17.526	41.524
未払金の増加・減少額	138.097	101.964
前受金の増加・減少額	203,434	115,861
預り金の増加・減少額	18,241	86,569
その他	122,428	61,968
小計	5,908,821	6,761,226
利息の受取額	138	2.917
利息の支払額	548,029	794,534
法人税等の支払額	1,009	1,482
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,359,920	5,968,126
.投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	3,752,510	11,549,180
信託有形固定資産の取得による支出	27,867,046	7,455,511
無形固定資産の取得による支出	105	132
預り敷金保証金の支出	-	8,835
預り敷金保証金の収入	166,548	502,614
信託預り敷金保証金の支出	478,226	354,491
信託預り敷金保証金の収入	2,062,794	622,974
差入敷金保証金の支出	450	-
長期前払費用の支出	-	6,052
投資活動によるキャッシュ・フロー	29,868,995	18,248,614
.財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の借入による収入	18,000,000	2,000,000
短期借入金の返済による支出	23,000,000	16,000,000
長期借入金の借入による収入	19,500,000	-
長期借入金の返済による支出	7,500,000	-
投資法人債の発行による収入	20,000,000	-
投資法人債発行費の支出	140,026	-
投資口の発行による収入	-	32,156,980
分配金の支払額	3,480,349	3,594,338
財務活動によるキャッシュ・フロー	23,379,623	14,562,642
現金及び現金同等物の増加・減少額	1,129,450	2,282,154
現金及び現金同等物の期首残高	26,716,571	25,587,120
現金及び現金同等物の期末残高	25,587,120	27,869,274





有利子負債の状況

第6期末(06/10末)時点

					Nacial (co. told) hit
	借入先	借入残高	金利種別	利率	返済期限
	5金融機関	20億円	変動	年率0.84000%(平成18年8月31日から平成18年11月30日までの利率)	平成18年11月30日
短期借入金 (1年以内返済	9金融機関	125億円	固定化(注1)	年率1.14500%(金利スワップ取引の効果(金利の固定化)を勘案した加重平均利率)	平成18年12月8日
長期借入金含む)	2金融機関	30億円	固定	年率1.04500%	平成18年12月8日
	1金融機関	20億円	変動	年率1.06909%(平成18年8月29日から平成19年2月28日までの利率)	平成19年8月28日
短期借入金合計	12金融機関	195億円			
	6金融機関	85億円	固定化(注3)	年率1.00625%(金利スワップ取引の効果(金利の固定化)を勘案した加重平均利率)	平成19年12月8日
	5金融機関	75億円	固定化(注2)	年率1.22500%(金利スワップ取引の効果(金利の固定化)を勘案した加重平均利率)	平成20年2月26日
	1金融機関	30億円	固定	年率1.05250%	平成20年2月26日
	4金融機関	40億円	変動	年率0.91909%(平成18年8月29日から平成19年2月26日までの利率)	平成20年8月26日
	5金融機関	80億円	固定化(注1)	年率1.66750%(金利スワップ取引の効果(金利の固定化)を勘案した加重平均利率)	平成20年12月8日
	4金融機関	50億円	固定	年率1.51625%	平成20年12月8日
長期借入金	2金融機関	20億円	固定化(注4)	年率1.19000%(金利スワップ取引の効果(金利の固定化)を勘案した加重平均利率)	平成21年2月26日
	1金融機関	30億円	固定化(注2)	年率1.77500%(金利スワップ取引の効果(金利の固定化)を勘案した加重平均利率)	平成22年2月26日
	1金融機関	10億円	固定	年率1.50625%	平成22年2月26日
	5金融機関	75億円	固定化(注4)	年率1.68000%(金利スワップ取引の効果(金利の固定化)を勘案した加重平均利率)	平成23年2月26日
	5金融機関	50億円	固定	年率1.43750%	平成24年8月26日
	1金融機関	10億円	固定	年率1.53625%	平成24年8月26日
	1金融機関	10億円	固定	年率1.75250%	平成25年2月26日
長期借入金合計	24金融機関	565億円			
借入金合計	25金融機関	760億円			
第1回投資法人債	プロ私募	50億円	固定	年率1.85%	平成27年3月16日
第2回投資法人債	プロ私募	50億円	固定	年率2.47%	平成32年3月16日
第3回投資法人債	公募	100億円	固定	年率1.19%	平成22年11月29日
第4回投資法人債	公募	100億円	固定	年率2.05%	平成27年11月30日
投資法人債合計		300億円			
合計	25金融機関	1,060億円			

⁽注1)本借入金については、2003年12月8日より金利スワップ取引を開始しています。

⁽注2)本借入金については、2004年5月27日より金利スワップ取引を開始しています。

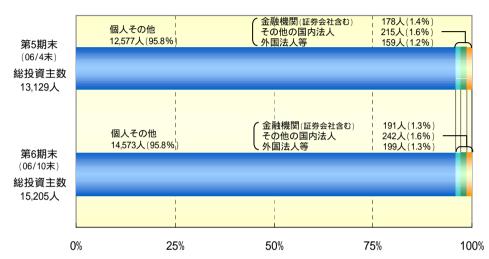
⁽注3)本借入金については、2004年12月8日より金利スワップ取引を開始しています。

⁽注4)本借入金については、2006年2月27日より金利スワップ取引を開始しています。

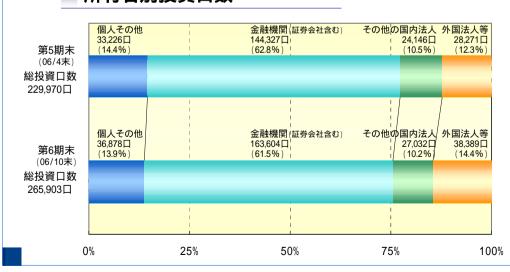


投資主の状況

所有者別投資主数



所有者別投資口数



金融機関の内訳

(単位:口)

	第5	期	第6	钥
銀行	51,576	22.4%	58,530	22.0%
信託銀行	58,958	25.6%	71,005	26.7%
生命保険会社	10,197	4.4%	9,185	3.5%
損害保険会社	5,516	2.4%	5,458	2.1%
その他金融機関	18,080	7.9%	19,426	7.3%
	144,327	62.8%	163,604	61.5%

■上位10投資主一覧

	投資主名	所有 口数(口)	割合
1	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	24,343	9.15%
2	日興シティ信託銀行株式会社(投信口)	20,323	7.64%
3	野村不動産株式会社	13,326	5.01%
4	資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	11,189	4.21%
5	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	11,165	4.20%
6	学校法人川崎学園	7,000	2.63%
7	株式会社広島銀行	5,772	2.17%
8	株式会社池田銀行	5,494	2.07%
9	ジブラルタ生命保険株式会社(一般勘定その他口)	5,111	1.92%
10	全国共済農業協同組合連合会	4,393	1.65%
	合 計	108,116	40.66%

(参考)第5期末の上位10投資主の所有割合 39.2%

NOMURA REAL ESTATE OFFICE FUND







投資部門の実績

第6期の投資環境

- 事業法人等からの売却案件は引き続き減少傾向
- キャップレートの低下が全国的に鮮明に
- J-REITによるオフィスビルの取得(特に第三者からの取得) は減少傾向
- 開発型案件の情報は一定量継続的に入手



- ・ 厳しい投資環境が継続
- スポンサーとの強力なパイプラインがより重要に

<オフィスビルの物件情報入手量>

住宅・商業・物流等、他用途の不動産は含まない

第5期

160件

142件

第6期

· 投資基準適合物件

107件 詳細検討物件 23件

· 検討中物件 : 15件

第6期の主な実績

野村不動産グループとのコラボレーション

- 1.野村不動産による開発物件の取得
- セコムメディカルビル

野村不動産ホールディングスの資産運用開発事業

開発部門

野村不動産(株)



資産運用部門

野村不動産投信(株)

- 幅広い事業法人との ネットワークによる情報力
- 専門的な開発/ウハウ
- テナントリーシング能力
- 高度なリスクマネジメント・ ポートフォリオマネジメント ノウハウの発揮
- 的確なプライシング、 デューディリジェンスの遂行

- 2.私募ファンドとの協働
- 札幌ノースプラザ
 - ・野村不動産グループの運用する私募ファンドからの取得
 - ・期初の増資後速やかな取得の実現



第6期投資物件

札幌ノースプラザ





所在地 札幌市中央区北一条西

延床面積 18,842.51m²(5,699.85坪)

所有形態 (土地)所有権

(建物)所有権

取得価格 6.820百万円

取得日 平成18年6月1日

【物件特性】

- ・札幌のビジネス・商業エリアの 中心部に立地
- ・札幌駅と地下道で接続(平成22年)

【運用方針】

- ·マーケット回復に合わせたリーシング 稼働率向上による収益拡大
- ・地下道接続を見越した建物リニュー アル計画

安定運用の基盤構築

セコムメディカルビル





所在地 東京都千代田区二番町

延床面積 8,683.73m²(2,626.82坪)

所有形態 (土地)所有権

(建物)所有権

取得価格 11,500百万円

取得日 平成18年9月1日

【物件特性】

- ・セコム(株)との20年の定期借家契約
- ・「麹町」、「四ツ谷」両駅が利用可能な優れた交通利便性
- ·建物は平成17年2月竣工の築浅· 免震構造

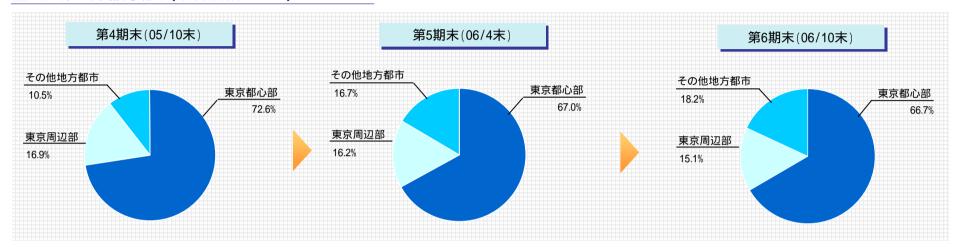
【運用方針】

·優良テナントとの長期定期借家契約ポートフォリオ収益の安定性の向上

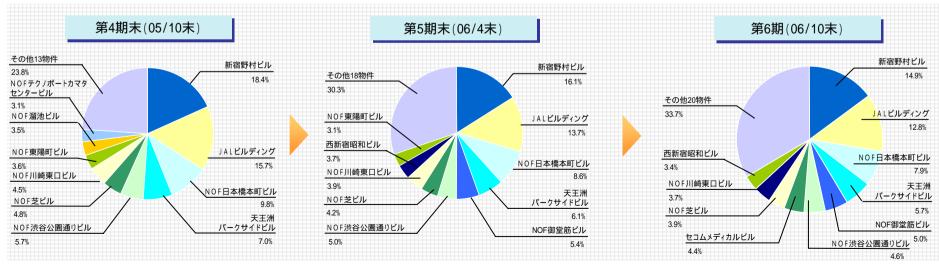


ポートフォリオの分散状況 「資産の分散状況」

■ 地域の分散状況 (取得価格ペース)



■ 運用資産毎の分散状況 (上位10物件及びその他物件・取得価格ペース)







ポートフォリオの分散状況 「テナントの分散状況」

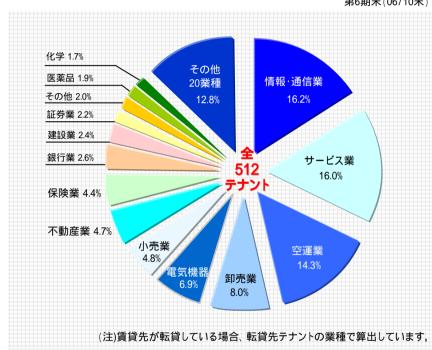
■ 上位10テナント(賃貸面積ペース)

第6期末(06/10末)

	テナント名	業種	入居物件	契約満了 予定日	賃貸面積 (㎡)	全賃貸 面積に 占める 割合(%)	(参考) 第5期末 時点(%) (注2)
1	フラッグシッププロパティーズ 有限会社	不動産	JALビルディング	H27.03.31	42,084.11	13.6	14.6
2	株式会社ザイマックスアクシス	不動産	NOF東陽町ビル	H21.11.30	18,218.17	5.9	6.3
			NOFテクノポ - ト カマタセンタ - ビル	H19.03.31	3,699.38	1.2	1.3
3	富士通株式会社	電気機器	ファーレ立川 センタースクエア	H19.12.31	255.15	0.1	0.2
			NOF新横浜ビル	H20.09.30	6,547.74	2.1	2.3
7	4-1 ##	サービス	セコムメディカルビル	H37.02.28	8,821.24	2.8	-
4	セコム株式会社	リービス	NOF仙台 青葉通りビル	H18.12.31	755.69	0.2	0.3
			新宿野村ビル	H20.05.31	1,206.55	0.4	0.4
-	野村ファシリティーズ	不動産	NOF宇都宮ビル	H19.12.31	1,140.85	0.4	0.4
5	株式会社	个勤性	野村不動産 四ツ橋ビル	H19.11.30	1,847.63	0.6	0.6
			野村不動産 広島ビル	H19.03.31	2,834.48	0.9	1.0
			新宿野村ビル	H25.11.30	3,607.48	1.2	1.2
6	野村不動産株式会社	不動産	野村不動産 大阪ビル	H25.11.30	345.37	0.1	0.1
			野村不動産 四ツ橋ビル	H25.11.30	1,266.19	0.4	0.4
7	富士ゼロックスオフィス サプライ株式会社	卸売	NOF駿河台 プラザビル	H19.04.30	4,160.94	1.3	1.4
8	富士通コミュニケーション サービス株式会社	情報·通信	天王洲パーク サイドビル	H19.02.28	3,598.83	1.2	1.2
9	世十 今 社年代纪年	銀行	NOF御堂筋ビル	H22.01.31	2,774.75	0.9	1.0
9	株式会社新生銀行	並 以 1 J	広島立町NOFビル	H22.01.31	647.01	0.2	0.2
10	大建工業株式会社	その他製品	NOF日本橋 本町ビル	H19.02.14	3,221.93	1.0	1.1
	合計				107,033.49	34.5	

業種分散状況(賃貸面積ペース)





■ 安定的契約の状況

安定的契約(契約残存期間3年以上)の割合 第6期末(06/10末) 26.19% (賃貸面積ベース) 22.21% (契約賃料ベース)



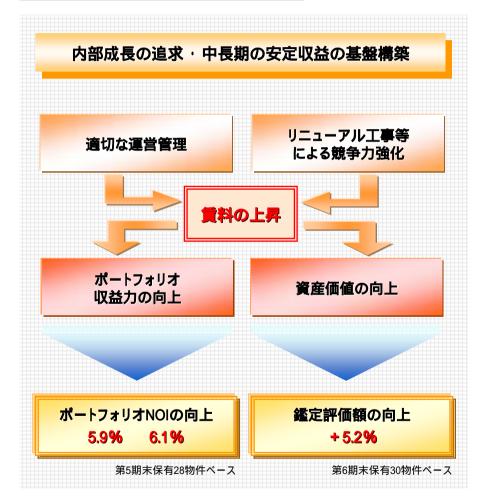


アセットマネジメント部門の実績

第6期の運用環境



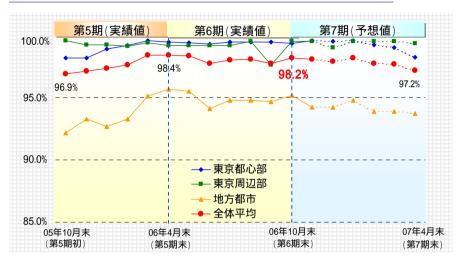
■ 第6期の実績





ポートフォリオ収益力の向上

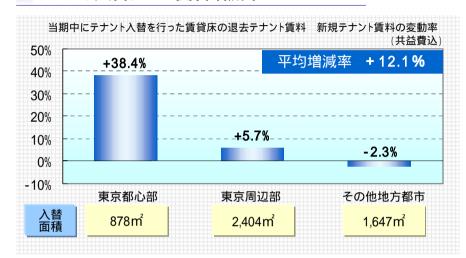
■ 安定したポートフォリオ稼働率の確保



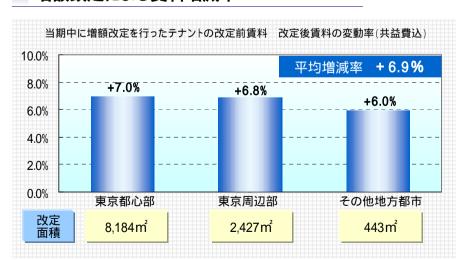
継続入居テナントの賃料動向 (件数ペース)



■テナント入替による賃料増減率



増額改定による賃料増減率





リニューアル工事による物件競争力の強化

■ 第6期の主なリニューアル工事

野村不動産広島ビル 【エントランスリニューアル】





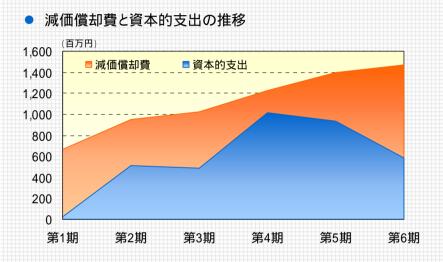
NOF名古屋柳橋ビル 【エントランスリニューアル】





リニューアルによる効果 テナント満足度の向上 周辺物件との差別化

■ 資本的支出と修繕費の状況



不動産賃貸事業収益に占める修繕費の割合







期末算定価格(鑑定評価額)

	物件名称	取得価格	第6期末 貸借対照表計上額	第6期末 算定価格
		(百万円)	(百万円)	(百万円)
	新宿野村ビル	38,730	39,125	54,200
	JALビルディング	33,080	33,805	31,220
	NOF日本橋本町ビル	20,600	20,557	23,500
	天王洲パークサイドビル	14,800	14,067	17,900
東	NOF渋谷公園通りビル	12,000	12,583	13,900
京	セコムメディカルビル	11,500	11,532	11,500
都	NOF芝ビル	10,000	10,166	10,400
心	西新宿昭和ビル	8,800	8,793	10,000
部	NOF溜池ビル	7,400	7,655	7,900
	NOF品川港南ビル	5,500	5,422	6,260
	NOF駿河台プラザビル	5,150	5,178	5,520
	NOF神田岩本町ビル	3,080	3,059	3,550
	NOF南新宿ビル	2,280	2,277	2,550
	東京都心部合計	172,920	174,225	198,400
	NOF東陽町ビル	7,550	7,175	8,100
東	NOFテクノポートカマタセンタービル	6,430	6,268	7,040
京	クリスタルパークビル	3,700	3,721	3,900
周	ファーレ立川センタ-スクエア	3,290	3,124	4,740
辺	NOF川崎東口ビル	9,500	9,688	9,690
部	NOF横浜西口ビル	5,050	5,071	5,952
	NOF新横浜ビル	3,600	3,449	3,920
	東京周辺部合計	39,120	38,499	43,342
	札幌ノースプラザ	6,820	6,858	6,825
_	NOF仙台青葉通りビル	3,200	3,171	3,380
その	NOF宇都宮ビル	2,970	2,772	3,320
の他	NOF名古屋柳橋ビル	3,550	3,642	3,590
地	NOF御堂筋ビル	12,900	12,811	13,300
方	野村不動産大阪ビル	6,410	6,339	8,560
都	野村不動産四ツ橋ビル	3,940	3,798	5,510
市	NOF神戸海岸ビル	3,280	3,096	3,420
	広島立町NOFビル	2,100	2,081	2,100
	野村不動産広島ビル	1,930	2,152	2,290
	その他地方都市合計	47,100	46,725	52,295
	合 計	259,140	259,449	294,037
			(A)	(D)

	化率 2.9%
48,000 6,200 1	
30,940 280	0.9%
22,200 1,300	5.9%
16,900 1,000	5.9%
13,900 -	-
11,500 -	-
10,300 100	1.0%
9,110 890	9.8%
7,510 390	5.2%
5,960 300	5.0%
5,430 90	1.7%
3,430 120	3.5%
2,460 90	3.7%
187,640 10,760	5.7%
7,950 150	1.9%
6,870 170	2.5%
3,800 100	2.6%
4,050 690 1	7.0%
9,680 10	0.1%
5,580 372	6.7%
3,790 130	3.4%
41,720 1,622	3.9%
6,820 5	0.1%
3,220 160	5.0%
3,210 110	3.4%
3,580 10	0.3%
13,100 200	1.5%
7,700 860 1	1.2%
4,950 560 1	1.3%
3,320 100	3.0%
2,100 -	-
2,080 210 1	0.1%
50,080 2,215	4.4%
279,440 14,597	5.2%

(B)

貸借対照表計上額と 期末算定価格との差異

34,587 百万円

(130,074円/口)

(B) - (A)

第6期中の取得物件については取得時の鑑定評価額



期中の契約異動

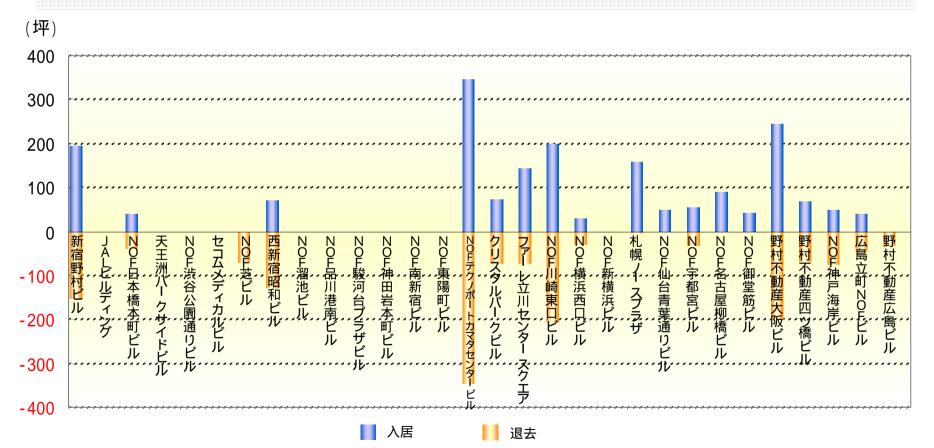
入退去面積の内訳

入居面積 1,897坪 (6,273m²): 期中の加重平均床面積の約2.0%

退去面積 1,589坪 (5,254m²): 期中の加重平均床面積の約1.7%

期中の入退去面積 308坪(1,019㎡) の入居超過

	入居	退去	差引
東京都心部	+305坪	-396坪	-90坪
東京周辺部	+791坪	-730坪	+60坪
その他地方都市	+800坪	-462坪	+338坪





財務部門の実績

■ 長期金利(10年国債利回り)とNOF分配金利回り



パランスのとれた有利子負債ポートフォリオ構築の目標

- 保守的なLTV水準の維持
- 借入期間の長期化、金利の固定化
- 返済期限の分散(平均残存借入期間4~5年)
- 多様な調達手段の確保
- 資金の効率的運用(預り敷金等)

■ 第6期における主な成果

財務の安定性及び機動性の向上 上場後3回目の公募増資の実施

格付けの向上

継続的な成長を可能とする資金調達力の確保

コミットメントライン極度額の引き上げ





投資口の追加発行の概要と発行体格付けの状況

■ 投資口の追加発行(増資)の概要

• 増資の概要

 ・発行投資口数(公募)
 34,800口

 ・同 (第三者割当)
 1,133口

 ・発 行 価 格
 926,100円/口

 ・調達額合計
 32,156百万円

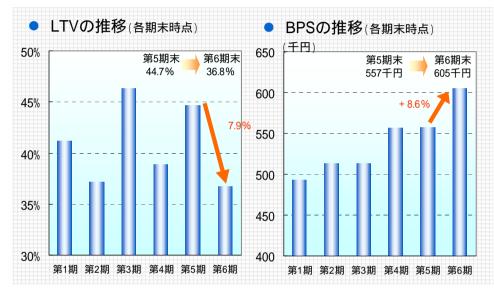
 ・払 込 日
 06年5月25日(公募)

 06年6月23日(第三者割当)

• これまでの公募増資における発行価格の推移



■ 増資による効果



■ 格付けの状況

格付機関	格付け内容	備考
S&P	長期会社格付け∶A 短期会社格付け∶A-1	アウトルック:安定的
Moody's	発行体格付け: A2	格付けの見通し:安定的
R&I	発行体格付け∶A +	格付けの方向性:ポジティブ

2006年11月17日付にて「A3」から「A2」に格付け引き上げ





第6期末時点の財務状況

■ 財務の状況 (2006年10月31日時点)

LTV水準 (有利子負債比率・総資産ベース)

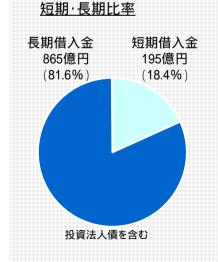
第6期末実績 36.8%

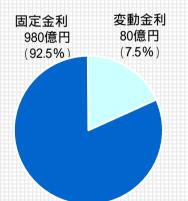
(第5期末比 7.9%)



増資によりLTV低下 取得余力の確保

• 有利子負債の状況





金利スワップによる固定化を含む

变動·固定比率

長期固定借入金の残存平均借入期間(投資法人債含む)

4.6年

(参考)第5期末:5.1年

有利子負債の加重平均金利(全体)



1.44%

(参考)第5期末:1.29%

● 借入先金融機関一覧(全25金融機関)

/ 畄位· 倍田

		(十四:周13)					
金融機関名	残高合計	金融機関名	残高合計				
三菱東京UFJ銀行	139	日本政策投資銀行	20				
三井住友銀行	70	全国共済農業協同組合連合会	20				
三菱UFJ信託銀行	52	八十二銀行	15				
住友信託銀行	52	広島銀行	15				
農林中央金庫	50	みずほコーポレート銀行	12				
第一生命保険	50	京葉銀行	10				
野村信託銀行	40	明治安田生命保険	10				
三井生命保険	40	三井住友海上火災保険	10				
千葉銀行	30	中国銀行	10				
伊予銀行	25	福岡銀行	10				
中央三井信託銀行	20	あおぞら銀行	10				
太陽生命保険	20	山梨中央銀行	10				
大同生命保険	20						
		借入合計	760				
		(参考)投資法人債	300				

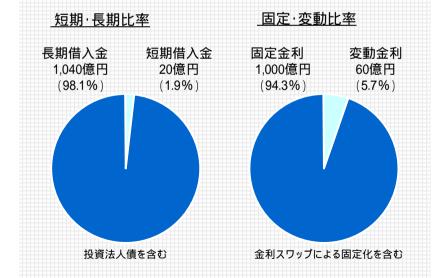




決算後の財務状況

財務の状況 (2006年12月20日現在)

- LTV水準 (有利子負債比率・総資産ベース)2006年12月20日現在 36.8% (未監査)
- リファイナンス(計175億円)の実施
 - ・ 借入期間の長期化
 - ・取引先金融機関の拡充 25社 28社
- 有利子負債の状況



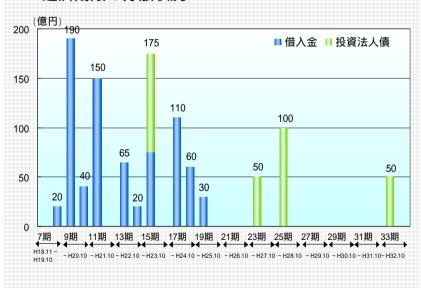
長期固定借入金の残存平均借入期間(投資法人債含む)



有利子負債の加重平均金利(全体)



返済期限の分散状況









ポートフォリオ物件一覧

													第6期	月末(06/10	(末)時点
	物件名称	所在地	竣工年月	階数 (地上)	延床面積(㎡) (注1)(注2)	賃貸可能面積 (㎡)	賃貸面積 (㎡)	稼働率	テナント 総数	基準階貸室 面積(㎡)	空調 (制御単位)	天井高 (mm)	PML (注3)	取得年月	取得価格 (百万円)
	新宿野村ビル	新宿区西新宿	1978. 5	50階	117,258.88	31,589.26	31,349.11	99.2%	86	1,262.37	フロア 4分割	2,600	5%	2003.12	38,730
	JALビルディング	品川区東品川	1996. 6	26階	81,421.13 25,260.48	42,084.11	42,084.11	100.0%	1	2,214.55	フロア 6分割	2,700	6%	2005. 3	33,080
·	NOF日本橋本町ビル	中央区日本橋本町	1961. 4 1968.4増築	8階	29,430.67	19,233.28	19,233.28	100.0%	13	2,615.23	スパン毎 分割	2,650	14%	2003.12	20,600
	天王洲パークサイドビル	品川区東品川	1995. 1	21階	43,893.46 17,587.30	18,051.61	18,051.61	100.0%	14	1,331.14	フロア 4分割	2,650	6%	2004. 2	14,800
	NOF渋谷公園通りビル	渋谷区宇田川町	1987. 9	8階	5,358.55	3,420.16	3,420.16	100.0%	3	442.38	スパン毎 分割	2,500	12%	2004. 9	12,000
東京	セコムメディカルビル	千代田区二番町	2005.2	7階	8,683.73	8,821.24	8,821.24	100.0%	1	980.00	スパン毎 分割	2,500 ~ 2,700	4%	2006.9	11,500
都心	NOF芝ピル	港区芝	1991. 3	7階	11,425.20	8,165.10	7,927.28	97.1%	9	1,260.41	スパン毎 分割	2,600	14%	2004. 5	10,000
部	西新宿昭和ビル	新宿区西新宿	1982.4	11階	10,902.22 5,858.26	5,659.96	5,466.42	96.6%	18	585.99	スパン毎 分割	2,500	13%	2005.11	8,800
	NOF溜池ビル	港区赤坂	1959. 8	9階	6,478.50	4,715.20	4,275.52	90.7%	12	519.06	スパン毎 分割	2,500	17%	2005. 9	7,400
	NOF品川港南ビル	品川区東品川	1987.11	8階	10,077.02	7,850.99	7,850.99	100.0%	5	928.29	フロア毎	2,600	11%	2003.12	5,500
	NOF駿河台プラザビル	千代田区神田駿河台	1997. 4	8階	5,782.27	4,160.94	4,160.94	100.0%	1	626.33	フロア 2分割	2,700	6%	2004. 2	5,150
	NOF神田岩本町ビル	千代田区岩本町	1988. 7	9階	4,698.97	4,076.38	4,076.38	100.0%	8	480.07	フロア毎	2,550	14%	2004. 2	3,080
	NOF南新宿ビル	渋谷区千駄ヶ谷	1986. 3	8階	3,160.05	2,464.71	2,464.71	100.0%	5	327.66	フロア毎	2,500	12%	2004. 6	2,280
	NOF東陽町ビル	江東区新砂	1989.11	7階	18,051.08	18,218.17	18,218.17	100.0%	1	1,986.46	スパン毎 分割	2,550	14%	2003.12	7,550
	NOFテクノポートカマタセンタービル	大田区南蒲田	1990. 9	11階	21,516.54 (B楝全体)	13,683.46	13,370.32	97.7%	14	1,148.45	スパン毎 分割	2,650	10%	2003.12	6,430
東京	クリスタルパークビル	武蔵野市御殿山	1991.10	11階	6,462.19 3,868.36	3,900.85	3,900.85	100.0%	11	193.93 ~ 590.35	フロア毎	2,500	14%	2006.2	3,700
周辺	ファーレ立川センタ-スクエア	立川市曙町	1994.12	12階	33,706.03 6,865.80	6,853.38	6,853.38	100.0%	16	1,099.32	フロア 4分割	2,600	10%	2003.12	3,290
部	NOF川崎東口ビル	川崎市川崎区	1988. 3	12階	10,932.69	8,255.26	8,255.26	100.0%	27	684.62	フロア 3分割	2,550	16%	2005. 6	9,500
	NOF横浜西口ビル	横浜市西区	1985. 10	9階	10,055.13	6,817.76	6,817.76	100.0%	29	794.75	フロア 8分割	2,500	14%	2005. 5	5,050
	NOF新横浜ビル	横浜市港北区	1990. 10	9階	11,149.99	8,074.83	8,074.83	100.0%	3	940.84	スパン毎 分割	2,500	17%	2003.12	3,600
	札幌ノースプラザ	札幌市中央区	1981.8	12階	18,842.51	13,767.12	12,522.01	91.0%	43	1,105.75	フロア毎 補助空調	2,580	2%	2006.6	6,820
	NOF仙台青葉通りビル	仙台市青葉区	1968.7	11階	12,977.45	6,165.70	5,947.52	96.5%	28	802.79	スパン毎 分割	2,480	8%	2005.11	3,200
	NOF宇都宮ビル	宇都宮市馬場通り	1999.12	10階	10,479.63	5,887.40	5,887.40	100.0%	25	664.68	スパン毎 分割	2,700	5%	2003.12	2,970
その	NOF名古屋柳橋ビル	名古屋市中村区	1991. 3	12階	7,363.25	4,655.74	3,854.44	82.8%	10	405.96	フロア 2分割	2,460	14%	2005. 9	3,550
他地	NOF御堂筋ビル	大阪市中央区	1974.4	10階	21,007.98	12,240.88	12,240.88	100.0%	16	1,234.14	フロア毎 4分割	2,600	13%	2005.11	12,900
方	野村不動産大阪ビル	大阪市中央区	1983.12	12階	23,522.82	16,977.79	16,977.79	100.0%	28	1,336.52	フロア毎 補助空調	2,500	19%	2003.12	6,410
都市	野村不動産四ツ橋ビル	大阪市西区	1991.11	15階	16,845.87	11,558.68	11,558.68	100.0%	17	797.35	フロア毎 補助空調	2,650	13%	2003.12	3,940
	NOF神戸海岸ビル	神戸市中央区	1998. 2	16階	10,292.93	6,427.01	5,624.38	87.5%	29	528.43	スパン毎分割	2,600	7%	2003.12	3,280
	広島立町NOFビル	広島市中区	1966.11	12階	8,206.91	4,443.55	3,426.02	77.1%	24	515.17	スパン毎 分割	2,450	13%	2005.11	2,100
	野村不動産広島ビル	広島市中区	1976. 7	9階	11,950.37	7,911.97	7,662.40	96.8%	15	1,047.54	フロア毎 補助空調	2,450	11%	2003.12	1,930
	合計					316,132.49	310,373.84	98.2%	512				7.2%		259,140

⁽注1)延床面積は登記簿上の記載をもとに表示しています。

⁽注2)区分所有物件(テクノボートカマタB棟を除く)について、 1棟全体の面積、 本投資法人が保有する専有部分の面積 として記載しています。 (注3)PML評価数値は全物件について清水建設株式会社の評価によります。また、合計欄には、ポートフォリオPMLを記載しています。





物件別賃貸事業収支

		(-	Ŧ	-	円)

	物件名称	新宿野村ビル	JAL ビルディング	NOF日本橋本町 ビル	天王洲パーク サイドビル	NOF渋谷公園 通りビル	セコム メディカルビル	NOF芝ビル	西新宿昭和ビル	NOF溜池ビル	NOF品川 港南ビル
今期稼働日数		184日	184日	184日	184日	184日	61日	184日	184日	184日	184日
賃貸事業収益		1,794,423		845,192	791,544	366,222		331,552	286,042	190,688	260,291
	賃貸料(共益費含む)	1,588,895		801,928	659,791	335,854		291,071	259,020	175,419	224,131
	その他収入	205,527		43,263	131,753	30,368		40,480	27,022	15,269	36,160
賃貸事業費用		852,839		279,891	414,416	88,798		120,651	112,295	82,386	96,840
	外注委託費	199,849		76,964	154,229	16,234		20,320	36,407	20,099	19,383
	公租公課	162,786		39,952	51,951	24,166		23,746	28,156	16,634	15,892
	水道光熱費	209,340		49,295	41,181	13,621		23,700	18,759	15,741	24,075
	保険料	3,363		1,423	1,601	291		592	752	336	557
	修繕費	31,025		1,946	7,060	5,346		2,939	1,784	4,709	3,417
	その他費用	49,541		5,677	2,620	2,269		2,500	7,748	5,463	2,338
	減価償却費	196,930	145,498	104,632	155,770	26,868	14,947	46,850	18,687	19,401	31,175
賃貸事業損益		941,584	615,667	565,300	377,128	277,424	67,803	210,901	173,746	108,301	163,450
減価償却費打	控除前利益(NOI)	1,138,515	761,166	669,932	532,899	304,292	82,750	257,752	192,434	127,703	194,626

	物件名称	NOF駿河台 プラザビル	NOF神田 岩本町ビル	NOF南新宿ビル	NOF東陽町 ビル	NOFテクノポート カマタセンタービル	クリスタル パークビル	ファーレ立川 センタースクエア	NOF川崎 東口ビル	NOF横浜 西ロビル	NOF新横浜 ビル
今期稼働日数	汝	184日	184日	184日	184日	184日	184日	184日	184日	184日	184日
賃貸事業収益			149,725	104,708		439,146	124,148	227,625	316,053	246,669	
	賃貸料(共益費含む)		132,967	88,111		368,076	109,805	202,231	270,347	215,501	
	その他収入		16,757	16,596		71,069	14,343	25,393	45,706	31,168	
賃貸事業費用			45,563	36,858		229,423	53,218	125,382	149,198	91,024	
	外注委託費		9,889	7,887		53,345	20,569	35,222	23,014	22,137	
	公租公課		9,264	8,558		35,118	0	14,134	18,544	18,168	
	水道光熱費		8,669	8,769		47,496	8,962	31,058	27,229	19,397	
	保険料		254	182		1,055	90	527	604	542	
	修繕費		1,219	676		17,278	387	7,866	13,595	4,570	
	その他費用		550	1,929		8,546	1,110	5,480	2,827	2,629	
	減価償却費	30,385	15,716	8,854	73,434	66,584	22,097	31,092	63,382	23,578	42,175
賃貸事業損益		122,730	104,162	67,849	173,198	209,722	70,929	102,242	166,855	155,645	86,990
減価償却費拮	空除前利益(NOI)	153,115	119,878	76,704	246,632	276,306	93,027	133,335	230,238	179,223	129,165

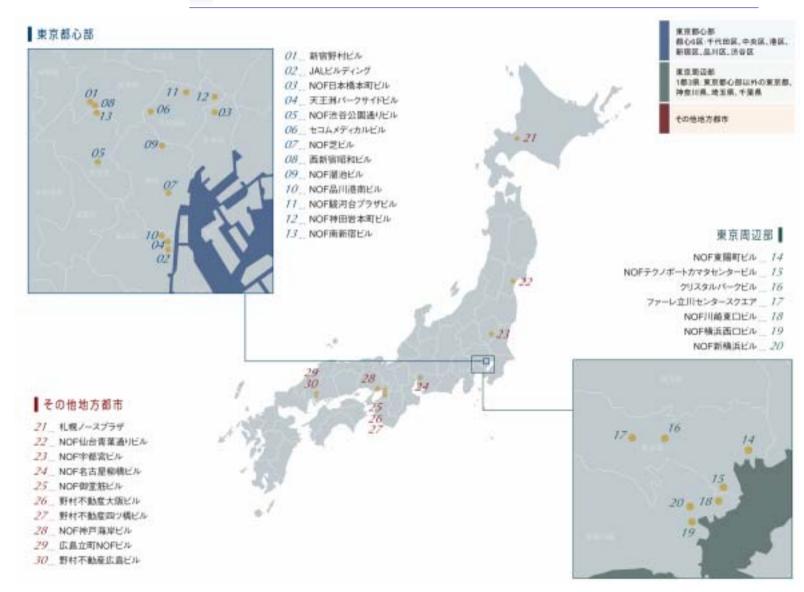
		札幌ノースプラザ	NOF仙台 青葉通りビル	NOF宇都宮ビル	NOF名古屋 柳橋ビル	NOF御堂筋ビル	野村不動産 大阪ビル	野村不動産 四ツ橋ビル	NOF神戸 海岸ビル	広島立町 N O F ビル	野村不動産 広島ビル
今期稼働日		153日	184日	184日	184日	184日	184日	184日	184日	184日	184日
賃貸事業収益	X H	288,694	169,487	176,708	118,550	497,306	523,697	329,021	187,951	104,746	216,170
	賃貸料(共益費含む)	247,668	141,995	144,111	104,943	418,324	434,743	288,912	152,884	85,589	190,790
	その他収入	41,026	27,492	32,597	13,607	78,982	88,954	40,109	35,066	19,157	25,379
賃貸事業費用		111,460	87,152	105,238	82,928	197,680	241,763	166,239	109,365	58,204	93,945
	外注委託費	30,729	24,998	24,065	12,923	39,645	63,336	43,808	23,980	15,921	26,649
	公租公課	13	17,552	14,995	12,216	52,151	40,718	29,528	16,213	11,329	18,556
	水道光熱費	42,652	15,721	17,894	12,112	35,958	63,459	37,197	24,506	12,809	28,773
	保険料	812	576	618	378	986	1,223	839	742	348	584
	修繕費	4,700	3,223	3,431	11,006	5,143	14,372	9,264	5,248	3,940	4,500
	その他費用	6,539	1,176	4,318	2,301	5,100	5,799	3,076	3,989	4,099	1,538
	減価償却費	26,012	23,903	39,912	31,989	58,693	52,852	42,523	34,685	9,755	13,343
賃貸事業損		177,234	82,335	71,470	35,622	299,625	281,934	162,782	78,586	46,542	122,224
減価償却費	空除前利益(NOI)	203,247	106,239	111,383	67,611	358,319	334,786	205,306	113,271	56,297	135,568

10,739,836 9,531,459 1,208,377 4,619,841 1,065,237 827,338 882,912 23,439 198,792 150,382 1,471,738 6,119,995 7,591,733

当物件については、やむを得ない事情によりNOI、減価償却費及び賃貸事業利益以外を開示していません。 但し、「30物件合計」は、上記物件の数値を含みます。



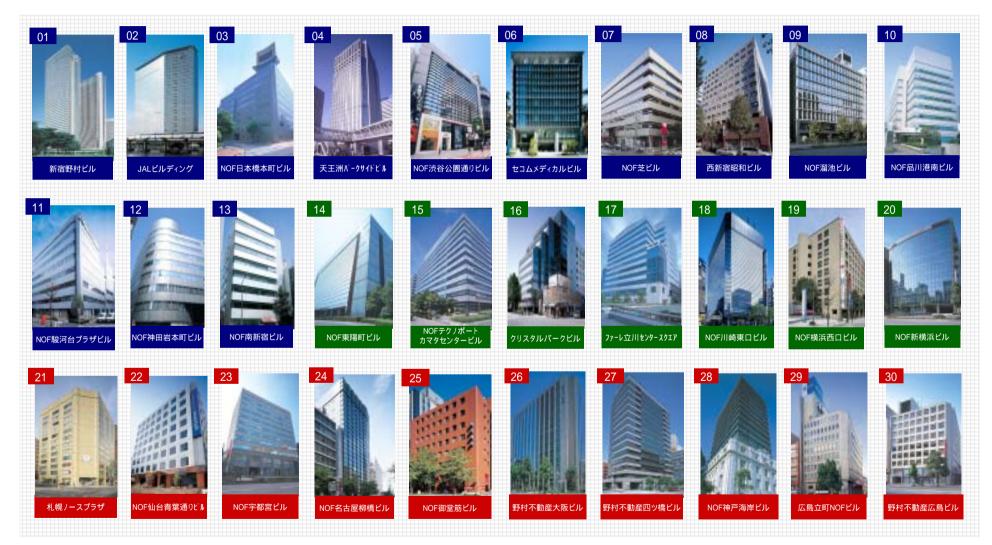
ポートフォリオマップ







保有物件写真一覧 (2006年12 月20日現在30物件)







ポートフォリオ物件の取得チャネル

取得チャネル	上場時取得物件	第1期~第3期取得物件	第4期取得物件	第5期取得物件	第6期取得物件
野村不動産の	新宿野村ビル ファーレ立川 野村不動産大阪ビル センタースクエア	天王洲 パークサイドビル			セコムメディカルビル
開発·保有物件	野村不動産四ツ橋ビル 野村不動産広島ビル				
野村不動産グループ からの	NOF日本橋 NOF品川 NOF東陽町ピル NOFテクノポート 本町ピル 港南ピル カマタセンタービル	NOF神田 NOF南新宿ビル 岩本町ビル	NOF横浜 西ロビル	西新宿昭和ビル NOF仙台 青葉通りビル	札幌 / ースプラザ
·情報入手物件 ·仲介物件	NOF新横浜ビル NOF宇都宮ビル NOF神戸海岸ビル	JALビルディング		NOF御堂筋ビル 広島立町NOFビル	
外部からの		NOF駿河台 NOF渋谷公園 NOF芝ビル	NOC WIND IN NOC O THE MOLITIME	クリスタル	
情報入手物件		NOF駿河台 NOF茂谷公園 NOF芝ピル ブラザビル 通りピル	NOF溜池ビル NOF名古屋 NOF川崎 柳橋ビル 東ロビル	パークビル	





期別決算年月		第1期 平成16年4月	第2期 平成16年10月	第3期 平成17年4月	第4期 平成17年10月	第5期 平成18年4月	第6期 平成18年10月
7X 21 173		1 2200	1 220 1 1075	1 7-20 - 1 - 1 - 1 - 2	1 10000 1 1073	1 2200 1 173	1 1.000
総資産額	百万円	147,946	173,545	208,003	239,067	268,559	288,060
有利子負債額	百万円	61,000	64,500	96,500	93,000	120,000	106,000
期末LTV (総資産ベース)	%	41.2	37.2	46.4	38.9	44.7	36.8
出資総額	百万円	71,706	92,168	92,168	124,610	124,610	156,767
発行済投資口総数		148,600	184,650	184,650	229,970	229,970	265,903
純資産額	百万円	73,233	94,774	94,849	128,094	128,206	161,004
1口当たり純資産額	円	492,820	513,266	513,672	557,004	557,492	605,499
期末投資口価格 (終値)	円	645,000	767,000	758,000	782,000	998,000	991,000
時価総額	百万円	95,847	141,626	139,964	179,836	229,510	263,509
	百万円	4,531	6,656	7,106	8,641	9,810	10,739
営業利益	百万円	2,313	2,930	3,228	4,111	4,558	5,182
当期純利益	百万円	1,526	2,606	2,681	3,484	3,596	4,229
分配総額	百万円	1,526	2,606	2,681	3,484	3,596	4,229
1口当たり分配金	円	10,273	14,114	14,520	15,150	15,638	15,905
組入資産額 (取得価格合計)	百万円	127,260	151,540	184,620	210,120	240,820	259,140
物件数	件	15	18	19	23	28	30
賃貸可能面積	m²	180,793.50	194,673.65	236,904.67	261,428.50	293,464.10	316,132.49
テナント数	社	264	277	287	357	467	512
期末稼働率	%	93.3	94.4	98.1	97.3	98.4	98.2
期末保有物件帳簿価格合計	百万円	127,089	151,815	185,406	211,566	241,901	259,449
期末保有物件算定価格合計	百万円	127,120	151,500	187,290	219,380	261,120	294,037
含み損益総額	百万円	30	-315	1,883	7,813	19,218	34,587
1口当たり含み損益	円	202	-1,707	10,199	33,975	83,572	130,074
1口当たりNAV(算定価格ベース)	円	493,023	511,559	523,872	590,979	641,064	735,574
賃貸NOI	百万円	3,350	4,451	4,970	6,125	6,952	7,591
賃貸NOI利回り (年換算値)	%	7.2	6.2	6.1	6.1	5.9	6.0
減価償却費	百万円	666	949	1,023	1,229	1,399	1,471
資本的支出	百万円	22	511	484	1,016	934	588
FFO	百万円	2,193	3,555	3,719	4,727	5,034	5,739
1口当たりFFO	円	14,757	19,255	20,142	20,559	21,889	21,585





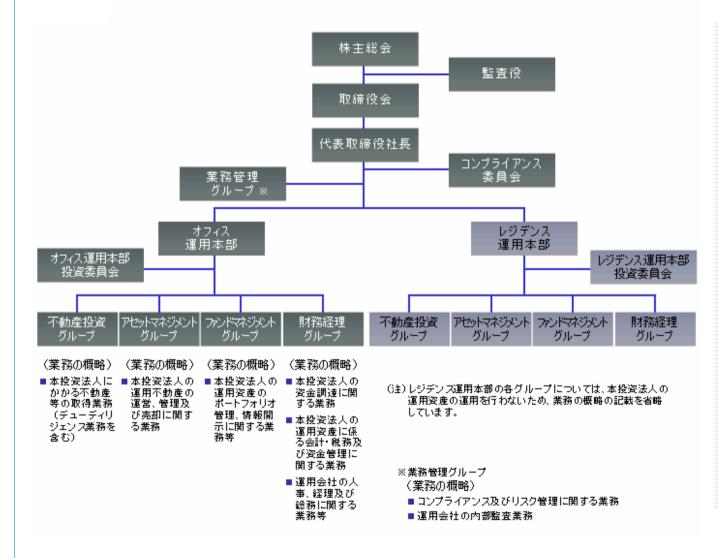
投資口価格・時価総額の推移 (2003/12/4~2006/12/19)







資産運用会社の概要



会社概要

(商号)

野村不動産投信株式会社

(Nomura Real Estate Asset Management Co., Ltd.)

【設立】

2003年1月24日

【資本金】

3億円

【株主】

野村不動産ホールディングス株式会社(100%)

【役職員数】

54名(役員を含む)

【事業内容】

投資法人資産運用業

投資法人資産運用業認可:内閣総理大臣第28号 取引一任代理等認可:国土交通大臣認可第18号 宅地建物取引業免許:東京都知事(1)第81679号

本投資法人が上場した2003年12月4日に、運用会社とともに発表したメッセージです。







私たちは、

不動産投資信託は、上場により広〈国民の皆様の金融資産の受け皿となるものであり、

その長期的な資金によって不動産市場ばかりでなく 日本経済の安定化が図られる意義を有すると考えます。

安定的な資金運用を望む多くの方々の資産形成ニーズに応えるため、

中長期の安定運用を投資方針としています。

個人金融資産と不動産を直接結び付ける役割を担い、

また、わが国の経済成長にわずかでも寄与することを目指して、

不断の努力と研鑚を続けてまいります。

投資家の信頼と期待に応えるために

「投資家利益第一主義(Investor Oriented)」

野村不動産オフィスファンド投資法人

NOMURA REAL ESTATE OFFICE FUND, INC. (健柄コード: 8959) http://www.nre-of.co.jp

運用会社 野村不動産投信株式会社

本資料は、情報提供を目的としたものであり、特定の商品についての募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。野村不動産オフィスファンド投資法人の投資口のご購入にあたっては各証券会社にお問い合わせください。

本資料の内容には、将来の業績に関する記述が含まれていますが、このような記述は将来の業績を保証するものではありません。

本資料で提供している情報に関しては、万全を期しておりますが、その情報の正確性及び安全性を保障するものではありません。また、予告なしに内容が変更または廃止される場合がございますので、予めご了承ください。

事前の承諾なしに本資料に掲載されている内容の複製・転用等を行うことを禁止します。